

【達成状況に関する評価基準】※運営に関する計画の評価基準と同じ

A : 目標を上回って達成した B : 目標どおりに達成した

C : 取り組んだが目標を達成できなかった D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

【別紙1－基本配付用】

令和元年度 校長経営戦略支援予算【基本配付】実施報告書

(校園コード 661456)

※校園コードを入力してください。

取組に対する評価状況

学校名 今里小学校

学校関係者による評価実施済

※学校名は校園コードを入力すると自動で表記されます。

1 配付額

700,000 円

→ 決算額

613,600 円

2 配付上限額

学校配当	学級数	特別支援学級数	学級配当
350,000	+ 6学級	+ 1学級	× 50,000

※カッコ内に学級数を入力してください。色付きセル部分は自動計算されます。

配付上限額

700,000

3 年度目標(予算反映するもののみ記載)

【全市共通目標】

- ①平成31年度の小学校学力経年調査における標準化得点を、同一の母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。
④平成31年度の小学校学力経年調査（校内調査）における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、前年度より増加させる。

【学校の年度目標】

- ①地域連携の取り組みや多様な体験学習により、児童の人権感覚・好奇心・探究心を育み、魅力ある学校づくりを推進する。

目標に対する達成状況(取組完了時)

【全市】①経年調査の結果はほぼ全市平均と同等（R1標準化得点 99.875）といえるが、全学年向上の目標は達成できない学年があった。また、上位層、下位層の児童の割合の2ポイント向上の目標は達成できず、学力の二極化の解消には至っていない。

④「授業の中での話し合い活動」については、肯定的に回答する児童の割合が増えた。（H30：73.5%→R1：79.9%）

【学校】多様な体験活動を計画実施し、児童の人権感覚・好奇心・探究心をかきたてることができた。児童アンケートでの「命や人権について考えることができる」の肯定的回答が大きく伸びた。（H30：86.4%→R1：92.3%）

達成

B

4 年度目標達成に向けた取組内容(予算反映するもののみ記載)

- 読書活動の日常化や、個に応じた学習指導により、児童の学習意欲と基礎的基本的な学力の向上を図り成就感を持たせる。（習熟度別指導、補充学習、短時間学習）
○体験的な活動やICTを活用した学習を取り入れ、主体的・対話的で深い学びの授業を実践し、情報活用力、論理的思考力の育成を図る。
○年間指導計画に基づき、教材の活用や外部人材との連携をすすめ、学級での課題をもとに道徳科および人権教育の授業を充実する。

5 年度目標に対する進捗状況を測る指標

- 校内児童アンケートの「わかるまでくりかえし勉強をがんばっている」での肯定的な回答の割合を75%以上にする。
○情報活用力の育成をめざした主体的対話的な授業について、研修会や全学年での授業研究会を計画的に実施する。
○道徳科および人権教育の取り組みの授業公開や体験的な学習を各学年1回は実施する。

指標に対する達成状況(取組完了時)

○児童アンケートの「わかるまでくりかえし勉強をがんばっている」での肯定的な回答の割合は91%で目標を大きく上回った。
○情報活用力の育成をめざした主体的対話的な授業について研修会・授業研究会を実施し、2月に研究発表にまとめた。
○道徳科の授業公開（11月）を実施、人権教育の取り組みや体験的な学習を各学年で実施し実践を交流した。

達成

A

※事業効果は必ず数値目標を設定のうえ、進捗状況を測ることができる内容としてください。

6 昨年度からの改善点など ※自由記入

- 学力の2極化が昨年度以上に顕著となっているため、特に下位層の児童への個に応じた指導をすすめ、その成果を「わかるまでくりかえし勉強をがんばっている」のアンケート項目を指標として測ることにした。
○研究テーマを「情報活用能力の育成」とし、主体的・対話的な授業実践をすすめることとした。
○人権教育、スポーツ活動、芸術鑑賞等多様な体験をさらに充実させることにより、児童の豊かな感性や活動意欲の向上を図ることとした。

【裏面に続く】

7. 取組内容・予算内訳

(1)取組内容【施策番号 施策名】 【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上の取組】 ・個に応じた学習指導の実施		委員会使用欄	達成
			B
(1)予算内訳 08-1 学びサポーター経費 282,400円			
(2)決算内訳 08-1 学びサポーター経費 @1000×196時間=196,000円			
(2)取組内容【施策番号 施策名】 【施策4 國際社会において生き抜く力の育成】 【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上の取組】 ・ICT活用授業の実施、授業研究会の実施		委員会使用欄	達成
			A
(1)予算内訳 08-1 ICT活用講師謝礼（大学教授） @7,100×6時間 42,600円 ICT活用講師謝礼（民間技術者） @4,300×18時間 77,400円 11-1 ホワイトボードマーカー 外 4,828円 合計124,828円			
(2)決算内訳 08-1 ICT活用講師謝礼（大学教授） @23,080×1回 23,080円 @18,800×1回 18,800円 ICT活用講師謝礼（民間技術者） @10,360×5回 51,800円 @12,260×1回 12,260円 @11,140×1回 11,140円 小計117,080円 11-1 ドッジボール @1,199×10個 11,990円 ひも遠しビーズ @6,812×1セット 6,812円 動物パズル @14,938×1セット 14,938円 チューブジョイント @6,270×3セット 18,810円 小計52,550円 合計169,630円			
(3)取組内容【施策番号 施策名】 【施策3 道徳心・社会性の育成】 ・多様な体験活動（校内・校外）の実施		委員会使用欄	達成
			A
(1)予算内訳 08-1 林間指導付添看護師謝礼 @12,000×3日 36,000円 交通費・宿泊費等 14,000円 08-1 修学旅行付添看護師謝礼 @12,000×2日 24,000円 交通費・宿泊費等 13,000円 08-1 体験授業講師謝礼 @4,000×6時間 24,000円 12-1 スポーツ交歓会交通費 @224×25人 5,600円 9-5 スポーツ交歓会旅費 @504×3人 1,512円 合計118,112円			
(2)決算内訳 08-1 林間指導付添看護師謝礼 @12,000×3日 36,000円 交通費・宿泊費等 11,350円 08-1 体験授業講師謝礼 @4,300×2時間 8,600円 小計55,950円 12-1 スポーツ交歓会交通費 @220×22人 4,840円 12-1 車いすバスケット観戦交通費 @224×68人 15,232円 小計20,072円 9-5 スポーツ交歓会旅費 @420×2人+560 1,400円 9-5 車いすバスケット観戦旅費 @504×5人-2 2,518円 小計3,918円 合計79,940円			

(4)取組内容【施策番号 施策名】 【施策3 道徳心・社会性の育成】 ・芸術鑑賞の実施（演劇鑑賞会への参加）	委員会使用欄	達成
①予算内訳 14-1 演劇鑑賞会参加費 0780×147人 114,660円 12-1 演劇鑑賞会交通費 0352×147人 51,744円 9-5 演劇鑑賞会付添旅費 0688×12人 8,256円 合計174,660円		B
②決算内訳 14-1 演劇鑑賞会参加費 0780×145人 113,100円 12-1 演劇鑑賞会交通費 0332×145人 48,140円 9-5 演劇鑑賞会付添旅費 0694×8人+0414×3人-4 6,790円 合計168,030円		

※ 取組内容・予算/決算内訳欄が足りない場合は適宜追加してください。
委員会使用欄は空欄としてください。